

## 令和4年度 学校評価アンケートの結果から～改善方策

### 1 学校経営について

- ・「人権尊重に基づいた指導が行われている。」

…生徒肯定率 88.5%

保護者肯定率 72.3%

職員肯定率 96.4%

保護者と教職員の肯定率の差が約24%と大きな開きがあるので、職員へ状況を説明し意識改革を図っていく。具体的に職員による指導の仕方については、年度始に「生徒の人格を尊重し、共感的な姿勢で指導・支援を行うこと」を全職員に話をし、共通理解を醸成。生徒を叱咤するだけでなく、認め励まし伸ばしていく言動を意識して声かけをするよう全職員で共通理解を図っていく。

「人権尊重に基づいた指導」の目標値…生徒肯定率90%以上  
保護者80%以上

### 2 学習指導

- ・「ICT機器の活用等による授業内容の工夫」

…生徒肯定率67.0%

次年度は、新入生にタブレットを購入させることから、生徒肯定率の目標値を80%以上とする。

そのためにタブレット活用に関する教員研修を充実する。

### 3 生徒指導

- ・「匝瑳高校には、進路や悩みなどの相談にのってくれる先生がいる。」

…生徒肯定率90.6%（前年比-0.7%）

教育相談担当やSC、SSWを中心に、組織的な教育相談体制の充実を図る。生徒指導、教育相談、特別支援を合わせた校内委員会を継続して行う。4月中にSCを講師に、教員向けに研修会を実施する。

「居場所カフェ（居場所カフェ）」を次年度も月1回開催する。外部機関のボランティアの協力を得ながら、生徒の主体性・自己肯定感・未来を描く力の醸成を図る。

「匝瑳高校には、進路や悩みなどの相談にのってくれる先生がいる。」の目標値  
…生徒肯定率95%以上

### 4 キャリア教育

- ・「生徒一人一人に適した進路指導が行われている」

…生徒肯定率79.4%と前年度を下回る結果となった。

進学指導重点校として、進路指導部を中心に進路に関する情報提供を適宜行う。

「進路情報の提供、進路資料の使いやすさ」の目標値

…生徒肯定率95%以上。

「進路指満足度」の目標値

…生徒肯定率90%以上。

## 5 特別活動

- ・「学校行事やHR活動に満足している」

…生徒肯定率79.6%

前年をわずかに下回る結果であった。コロナ以前の状態に戻りつつある中で質的な問題が問われているのではないかと考える。

匝瑳高校への帰属意識の高揚や全生徒が主体的に企画・準備・運営する自主性を育てるために、日頃から生徒の自己肯定感を高める指導をすすめる。生徒総会での意見・要望や生徒会本部役員からの提案等を十分に検討していく。

「学校行事やHR活動に満足している」の目標値

…生徒肯定率90%

## 6 特別支援教育

- ・「Let's ボッチャ！～みんなでパラスポーツ体験教室」の実施…12/23、本校にて実施。講師：県立飯高特別支援学校教員3名。本校生徒約20名参加。

今後も特別支援学校との交流を「継続・発展」させていく。

## 7 特色ある教育活動

- ・JRC部が、「匝瑳市ボランティアキャンペーン匝瑳2022」で、ペットボトルキャップ寄付、子ども教室学生ボランティア等の活動状況について報告を行った。

JRC部だけでなく、各部活動による駅前清掃など、ボランティア活動を積極的に行うことで、生徒たちの心を耕していく。そのために職員や生徒会、部長にボランティア活動について投げかけていく。